



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 株式会社 ハークスレイ

上場取引所 東 大

コード番号 7561 URL <http://www.hurxley.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 青木 達也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 小笠原 一成

TEL 06-6376-8088

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	40,817	△2.2	450	△12.1	924	△0.8	607	75.9
24年3月期第3四半期	41,714	△7.5	512	48.7	932	34.5	345	443.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 666百万円 (98.0%) 24年3月期第3四半期 336百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	60.87	—
24年3月期第3四半期	34.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	42,023	15,877	37.5	1,580.10
24年3月期	41,984	15,430	36.4	1,530.17

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 15,777百万円 24年3月期 15,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	0.00	14.00
25年3月期	—	12.00	—		
25年3月期(予想)				19.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,890	△1.4	521	△15.5	1,155	△8.9	806	112.1	80.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	11,025,032 株	24年3月期	11,025,032 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,039,637 株	24年3月期	1,039,637 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	9,985,427 株	24年3月期3Q	9,985,395 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、四半期財務諸表のレビュー手続は終了いたしております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景に景気回復の兆しが見え始めていたものの、新興国の経済成長の減速、欧米経済の停滞等の影響により、弱めに推移してまいりました。今後に向けた経済政策に対する期待感が出てきつつあるものの、依然として、消費税増税、電気料金値上げといった日常生活にダイレクトに影響を与える懸念から、生活防衛意識、消費に対する節約志向は強く、引き続き、今後の景気見通し及び経営環境について楽観はできない状況が続いております。

当社グループは、このような経済環境の中にあつて、持ち帰り弁当事業では、事業の原点に立ち返った姿勢こそが最重要との認識のもと、食の安全・安心への「こだわり」をビジネスの中心に据え、お客様の多様なご要望にお応えできるよう、食材を厳選し食材の持つ本来の美味しさを最大限に活かせる商品づくりを行ってまいりました。

また、店舗委託事業では、停滞する経済環境の中、賃料減額交渉などのコスト削減と未稼働店舗の圧縮を図り、収益力の強化に努めるとともに、新規での業務委託先の獲得に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高408億17百万円（対前年同期比2.2%減）、営業利益4億50百万円（対前年同期比12.1%減）、経常利益9億24百万円（対前年同期比0.8%減）、四半期純利益6億7百万円（対前年同期比75.9%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

① 持ち帰り弁当事業

地域の人たちの「わたしの街の台所」として愛される「ほっかほっか亭」では、ライフスタイル、食の多様化が進む現在において、家庭料理のおいしさである「まごころ」「温もり」「安心感」「季節感」など本来の「食」に欠かせない要素を重視し、お客様のニーズ、消費志向に沿った商品の開発、提供に取り組んでまいりました。また、その想いや取り組みについて、より知っていただくため、企業広告の発信を行ってまいりました。

この結果、持ち帰り弁当事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は191億84百万円（対前年同期比0.4%減）、営業利益は11億43百万円（対前年同期比20.2%減）となりました。

② 店舗委託事業

外食業界におきましては、震災後の外食需要の回復基調がひと段落し、雇用や所得環境の悪化への懸念から、消費者の節約、選別志向は強く、厳しい環境が続いております。そのような中、継続して優良な委託先の発掘及び支払賃料の負担軽減等、営業利益率の改善に努めてまいりました。

この結果、店舗委託事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は174億66百万円（対前年同期比1.7%増）、営業利益は1億11百万円（前年同期は営業損失3億29百万円）となりました。

③ 店舗管理事業

不動産市況は、不透明な景況感を反映してコスト削減意識に拍車がかかり、軟調な状況が続いております。このような中、保有物件の管理料等の削減及びリーシング活動に注力し、稼働率の維持に努めることで前年同期を上回る収益を確保いたしました。

この結果、店舗管理事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は4億57百万円（対前年同期比1.5%減）、営業利益は2億65百万円（対前年同期比75.3%増）となりました。

④ 店舗直営事業

店舗直営事業の寿司チェーン店（びっくり寿司）等において、引き続き、衛生と鮮度に重きを置き、選りすぐりの旬のネタを提供いたしております。また同時に、不採算店舗の閉鎖、業態の変更等オペレーションの最適化を進めてまいりました。

この結果、店舗直営事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は16億56百万円（対前年同期比29.6%減）、営業損失は43百万円（前年同期は営業損失2億2百万円）となりました。

⑤ その他

フレッシュ・ベーカリー事業においては、人気商品「クインシー」の期間限定商品として、季節に合わせたマロンを使用し、クリームと食感にこだわった「マロンマロン」や12月限定にて生地、クリーム、コーティング全てにチョコを使用した「クラリネ」など新たに発売し、大変ご好評をいただきました。

物流関連事業につきましては、引き続き、配送効率の向上、コスト削減に努め、安定した事業基盤と収益力を構築いたしております。

以上の結果、その他の事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は20億52百万円（対前年同期比16.6%減）、営業利益は56百万円（対前年同期比29.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、420億23百万円となりました。主な要因としましては、現金及び預金が14億10百万円、受取手形及び売掛金が2億16百万円それぞれ増加し、商品及び製品が37百万円、建物及び構築物をはじめとする有形固定資産が8億35百万円それぞれ減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ4億8百万円減少し、261億46百万円となりました。主な要因としましては、買掛金が4億33百万円、長期借入金が5億72百万円、長期預り保証金が58百万円それぞれ増加し、1年内返済予定の長期借入金11億95百万円、負ののれんが2億51百万円それぞれ減少したことによるものです。

少数株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ4億46百万円増加し、158億77百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の36.4%から1.1ポイント上昇し、37.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の業績予想につきましては、平成25年2月12日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

なお、上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,321,679	6,732,360
受取手形及び売掛金	2,568,123	2,784,634
商品及び製品	771,969	734,318
原材料及び貯蔵品	133,238	149,089
繰延税金資産	143,755	110,252
その他	1,660,236	1,596,439
貸倒引当金	△223,494	△144,967
流動資産合計	10,375,509	11,962,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,638,647	7,973,779
機械装置及び運搬具（純額）	97,247	81,042
工具、器具及び備品（純額）	584,726	488,037
土地	12,198,333	12,194,216
リース資産（純額）	155,962	127,575
建設仮勘定	25,200	—
有形固定資産合計	21,700,119	20,864,651
無形固定資産		
のれん	278,065	241,965
その他	184,554	157,509
無形固定資産合計	462,619	399,474
投資その他の資産		
投資有価証券	1,602,070	1,561,973
長期貸付金	374,430	296,764
敷金及び保証金	6,111,220	5,908,306
繰延税金資産	97,088	88,922
長期未収入金	2,284,196	1,844,920
その他	1,050,743	864,890
貸倒引当金	△2,073,373	△1,768,679
投資その他の資産合計	9,446,377	8,797,098
固定資産合計	31,609,116	30,061,224
資産合計	41,984,625	42,023,353

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,634,926	3,068,007
短期借入金	2,945,100	2,023,000
1年内返済予定の長期借入金	3,003,836	1,808,236
未払金	1,219,905	1,125,471
未払法人税等	291,452	35,906
未払消費税等	149,663	95,886
賞与引当金	155,230	117,799
その他	1,899,854	3,401,793
流動負債合計	12,299,969	11,676,101
固定負債		
社債	127,500	92,500
長期借入金	8,691,840	9,263,863
退職給付引当金	45,099	41,575
負ののれん	896,851	645,368
長期預り保証金	3,290,198	3,348,383
繰延税金負債	384,615	379,415
資産除去債務	333,882	323,382
その他	484,461	375,595
固定負債合計	14,254,450	14,470,084
負債合計	26,554,419	26,146,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,036,649	4,036,649
資本剰余金	3,930,816	3,930,816
利益剰余金	8,822,950	9,310,849
自己株式	△1,515,070	△1,515,077
株主資本合計	15,275,346	15,763,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,021	14,722
その他の包括利益累計額合計	4,021	14,722
少数株主持分	150,838	99,207
純資産合計	15,430,206	15,877,167
負債純資産合計	41,984,625	42,023,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	41,714,285	40,817,206
売上原価	31,714,795	31,094,705
売上総利益	9,999,489	9,722,500
販売費及び一般管理費	9,486,695	9,271,595
営業利益	512,794	450,905
営業外収益		
受取利息	26,356	11,611
受取配当金	5,636	6,059
投資有価証券売却益	6,320	—
受取賃貸料	135,390	158,692
負ののれん償却額	251,483	251,483
業務委託契約解約益	359,414	152,479
持分法による投資利益	20,548	16,740
その他	202,379	173,016
営業外収益合計	1,007,529	770,083
営業外費用		
支払利息	170,493	129,177
賃貸費用	55,285	26,896
業務委託契約解約損	248,710	48,438
訴訟関連費用	40,481	24,029
その他	73,212	67,970
営業外費用合計	588,183	296,512
経常利益	932,140	924,476
特別利益		
固定資産売却益	67,029	103,876
受取和解金	15,840	21,640
その他	—	3,598
特別利益合計	82,869	129,115
特別損失		
固定資産除却損	109,798	44,085
固定資産売却損	—	14,760
店舗撤退損失	20,216	—
その他	—	25,174
特別損失合計	130,015	84,019
税金等調整前四半期純利益	884,994	969,571
法人税、住民税及び事業税	462,011	283,967
法人税等調整額	62,444	29,508
法人税等合計	524,456	313,475
少数株主損益調整前四半期純利益	360,538	656,095
少数株主利益	15,003	48,293
四半期純利益	345,534	607,802

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	360,538	656,095
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△19,942	10,944
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,751	△243
その他の包括利益合計	△23,693	10,700
四半期包括利益	336,844	666,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321,841	618,503
少数株主に係る四半期包括利益	15,003	48,293

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	持ち帰り 弁当事業	店舗委託事業	店舗管理事業	店舗直営事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	19,261,000	17,177,280	464,478	2,350,806	39,253,565
セグメント間の内部売上高又は 振替高	364,794	1,471,052	—	3,808	1,839,655
計	19,625,794	18,648,333	464,478	2,354,614	41,093,221
セグメント利益又は損失(△)	1,433,322	△329,047	151,658	△202,481	1,053,451

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	2,460,719	41,714,285	—	41,714,285
セグメント間の内部売上高又は 振替高	2,815,097	4,654,752	△4,654,752	—
計	5,275,816	46,369,037	△4,654,752	41,714,285
セグメント利益又は損失(△)	80,383	1,133,835	△621,040	512,794

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、物流事業、フレッシュ・ベーカリー事業、店舗総合サービス事業、レストラン事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△621,040千円には、セグメント間取引消去473,737千円、各報告セグメントには配分していない全社費用△1,094,777千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社である当社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	持ち帰り 弁当事業	店舗委託事業	店舗管理事業	店舗直営事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	19,184,171	17,466,469	457,711	1,656,123	38,764,476
セグメント間の内部売上高又は 振替高	213,540	21,422	—	24,000	258,962
計	19,397,712	17,487,891	457,711	1,680,123	39,023,439
セグメント利益又は損失（△）	1,143,762	111,705	265,929	△43,181	1,478,215

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	2,052,729	40,817,206	—	40,817,206
セグメント間の内部売上高又は 振替高	2,564,330	2,823,293	△2,823,293	—
計	4,617,060	43,640,499	△2,823,293	40,817,206
セグメント利益間又は損失（△）	56,987	1,535,203	△1,084,297	450,905

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、物流事業、フレッシュ・ベーカリー事業、店舗総合サービス事業、レストラン事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△1,084,297千円には、セグメント間取引消去13,913千円、各報告セグメントには配分していない全社費用△1,098,210千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社である当社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。